

議題3 その他

- 委員長 意見等がないようでしたら、私から1点、開設者にお伺いします。
- 昨年の9月と11月に、我々市場業界から開設者に対し7点の要望を出していますが、それについて具体的な回答を何ももらっておりません。
- 特に「自動車専用道路のアイランドシティへの導入」については、業界が最も強く要求しているものであります。
- 自動車専用道路の導入については、計画から10年以上はかかるということが多方面から聞いているが、平成26年度の新青果市場の開場までに本当に間に合うのか、これまでの経緯、今年度何をするのか、そして今後の見通しについて、はっきりこの場でお答えいただきたい。
- 事務局 アイランドシティへの自動車専用道路の導入（都市高速道路延伸）について、経緯を説明。
- 業界が期待されるフル規格（片側2車線）の都市高速延伸の建設であれば、環境影響評価などが必要であり、一般的な例として、計画から供用開始までには約10年程度の期間を要すると思われるため、平成26年度中に予定している新市場の開場までには間に合いそうにない。
- 委員 市場の移転を検討する中で、市では、道路はどうするのか、交通アクセスはどうするのかといったトータルの話をはしなかったのか。市場の移転だけ決定し、その後に道路はどうするのかといった議論はなおざりにしており、市は無責任ではないか。
- 委員 アイランドシティの事業計画の中で、当初から自専道の導入については構想としてあり、市場移転の決定後、自専道についても並行して進むものという考えであった。
- 実際には、既存の道路整備が優先して行われており、農林水産局としては、早期に自専道を整備してほしいということで関係部局に働きかけている。
- 自専道についても、片側2車線の規格での延伸であれば、一般的に約10年かかるということであるが、それ以外の方法で早期整備ができないか等、今後担当部局と協議し、早期に整備ができるように働きかけていきたい。
- 委員 新市場の開場までに整備が間に合わないのであれば、自専道が整備されるまで移転を待つしかない。
- 最初からアイランドシティを作る際に都市高速を延ばしていれば、今更自専道の話で困ることはなかった。今のアイランドシティには橋が南側に2本しかなく、道路の状況も悪い。福岡市は建物を造った後で、道路を整備しようとしている。他都市の市場では、市場を作る際には一番に市場までの交通アクセスを考えて道路の整備している。